

弓道ながの

第64号

発行：長野県弓道連盟
会長 外蘭公毅
〒399-4117
駒ヶ根市赤穂10214-4
TEL0265(83)5206
編集：県弓連
印刷：(株)成進社

巻頭言

伸るか反るか

長野県弓道連盟会長 外蘭 公毅



明けましておめでとうございます。今年こそはと決意を新たにされておられることと思います。

ご健勝で躍進の年になりますようお祈り申し上げます。

私にはこれといった「座右の銘」がありません。好きな言葉はたくさんあります。あり過ぎて決めがたいし、無理して決める必要はないと思っています。

一昨年新年号で俳優・故高倉健の座右の銘「往く道は精進にして忍びて終り悔いなし」を紹介しました。この言葉は天台宗比叡山延暦寺の大阿闍梨・

故酒井雄哉さんが高倉に贈った言葉です。酒井さんはご存知の通り、二度の千日回峰行を行った人です。千年を超える比叡山の歴史の中でも二度の千日回峰行を達成したのは三人しかいない。その修行の厳しさは修行中に亡くなる修行者もいることから「生き葬式」と呼ばれています。

私は高倉健のファンですがやぐざ映画が好きなのでありません。俳優高倉健を生涯演じ続けようとしたストイックな精進、その「生き様」に日本人らしさ、日本人、武道家の姿を見ることができます。

県弓連の教士研修会に元全弓連会長鈴木三成先生を講師として十年ぐらい続けてお願ひしたことがあります。ある年の研修会後の夜の懇親会で鈴

木先生の隣席になる機会があり、その頃「ふるえ」がひどくなり悩んでいた頃でしたので、つい「ふるえはどうしたら治りますか」と聞いてしまいました。言下に「ふるえは治らない」と言われ、そのことを一番よく知っている自分がちよつと弱気になって訊ねたことに無性に腹が立ちました。「よし、克服して見せる。他人には絶対頼らない」と決意した時でもあります。

鈴木先生の教えを受けた方はご存知かと思いますが、東北弁を交えた話は大変おもしろく、毎年大体同じことを話されるのですが、それでも面白く毎年その話を聞くのを楽しみに参加しました。

そのなかで印象に残っているというかその頃の私に勇気を与えてもらった言葉があります。「伸るか反るか」「か八か」「失敗は堂々とやれ」です。

ふるえる前の私の射を自分で評価すると、絶対にきれいな射ではないけれど「思いつき」はありました。「びく」ったことはあまり覚えがありません。それがふるえるようになり狙いが定まらなくなるとまったく思いつきがなく「もたれ」るようになり、離れの時機を逸するようになりました。やはり的に向かうと中てたいという気持ちになるのです。松本支部の小沢先

生に「外蘭、いい加減に中りを捨てろ」と会うたびに言われました。最近は何にまったく見放されたことをいいことに「中りは捨てた」と悟ったようなことを臆面もなく言っています。

この一年を振り返ると、矢渡や射礼ではまったく「伸るか反るか」で堂々と失敗を繰り返してきました。今年「のる」と「一」になるように修練します。

弓士の皆様も向上心を失わないという決意のもとにお励み下さい。



全日本選手権大会を終えて

諏訪支部 錬士六段 志村 仁

先般行われた第六十八回全日本男子

弓道選手権大会では予選を1440点の十一位で突破し、決勝戦8中で三位という成績で終える事ができました。この成績は県連会長の外蘭先生をはじめ、強化部の先生方のご指導、一緒に稽古している仲間の支えのおかげであると、とても感謝しています。また、弓の稽古に協力してもらっている家族には感謝の気持ちで言葉では言い尽くせません。

初出場となった昨年の大会では、二回目を715点の二十一位タイという位置で折り返しながらも、二回目で乙矢を外して予選落ちしました。来年までどのような稽古をしていく必要があるかを探るため、決勝戦を観戦しましたが、決勝進出者二十名と予選敗退者の間には決意、気迫という点で明確な差があるように感じました。自分もそういう弓を引く事を心掛けて、一年間稽古し全日本に臨みました。

九月二十三日、予選一回目 ○○(束中)

昨年の予選のような過剰な緊張はありませんでしたが、しっかり戦う事ができず713点。点数も順位も昨年以下で、このままでは予選落ち。もっと会で戦う必要があります。

九月二十三日、予選二回目 ○○(束中)

一回戦の結果を踏まえ、しっかり戦う決意で臨みました。会は七々八秒はあつたでしょうが、自分なりに十分戦ったつもりはありましたが、手応えはイマイチ。きつとダメだろうと思ひ、先に皆中で予選を終え、練習会場で翌日に備える稽古を行っている平澤先生の激励に向かいました。その道中、石川県の選手から「すごく良い射だったよ」と声をかけてもらいました。本当に?という思いもありましたが、結果は727点と高得点。合計1440点で予選通過となりました。この予選通過は私の弓道人生、先生方の指導が認められたような気がして、今までにない喜びを感じ、幸せな気分になりました。



九月二十四日 決勝戦(8中)

一本目の弓構えの時に、「ここは天

国?」と思えるような最高の雰囲気を感じながら打ち起こし、的中。このままいければ……と思っていました。七本目に天国から転落、地獄を味わいました。団体選手時代のように何が何でも中るといふ決意も無ければ、昨年の見学の時に感じた弓道家としての決意もない、中途半端な射をしたからです。それが原因で【天皇杯を逃した】結果が三位という成績ではないかと思っています。

十月九日

原稿を書くために試合結果を見返していますが、決勝戦進出者の予選的中率は約80%、それが決勝戦になると60%ほどに低下していました。きつと私と同じでどつちつかずの射になってしまったのだろう、と勝手に想像しています。逆をいえば、良い悪いは別にして自分を貫ける強い精神力が優勝には不可欠だと気付かされました。

この気付きを一年後に活かせるように稽古していきますので、ご指導の程、宜しくお願い致します。



明けましておめでとうございます

野辺山洗心弓道場

近的道場 18人立1ヶ所 (床暖房完備)
12人立2ヶ所
遠的道場 1ヶ所

弓道合宿予約随時受付中!

帝産ロツヂ

〒384-1305

長野県南佐久郡南牧村野辺山1003

HP: <http://www.teisanlodge.com/>

ご予約・お問い合わせは0267-98-2861

信州ねんりんピックススポーツ交流大会

於：茅野市運動公園弓道場 平成二十九年九月三十日

平成二十九年度の、長野県信州ねんりんピックスは、南信での開催となりました。文化交流会は十二月に駒ヶ根で開催されました。スポーツ交流大会は九月茅野市での開催です。九月三十日土曜日の開催でした。今年の夏は雨が多く、二日前まで雨で少し心配もしましたが、秋晴れのとっても爽やかな良い大会日和になり、安心しました。本年度の参加登録選手は、男子三十四名、女子七名でした。この大会は、来年の「ねんりんピックス全国大会」の予選会も兼ねていました。来年度の全国大会は富山県での開催になります。

信州ねんりんピックススポーツ交流大会は、四月から始まります。主催は、(公財)長野県長寿社会開発センターの信州ねんりんピックス実行委員会です。四月に各スポーツの競技団体が集まり、説明会があり始まります。初夏、実行委員会から全県に案内がされ、暑い七月申込みが行われ、選手が登録されメンバー表ができ、秋の風が吹く頃スポーツ交流大会が開催されます。朝九時、茅野運動公園陸上競技場に、各競技の選手が五百名ほど集まり、総合開会式が行われ、その後各競技会場に別れ競技が繰り広げられます。弓道競技も茅

野市弓道場に移り、開会式後、射手宮坂副会長・第一介添内山喜照・第二介添花岡徳子による矢渡を行い、十一時からの競技開始となりました。坐射、四つ矢三回、計十二射、競技の間合いでの個人戦になります。一回り約一時間。

お昼、休憩をはさみ、和気藹々和やかな内に十五時頃競技が終わり、各競技を行い、表彰式は十六時頃になりました。個人三位まで、男女最高齢者賞の表彰を行い、全国大会への代表選手の発表が行われました。

長寿社会開発センターからは、峰村主事、茅野市社協から小林主査のお二人に運営の応援を頂きました。なれない競技で大変だったと思います。本場に有難うございました。また、諏訪支部の十五名の運営委員の方には、大変な協力を頂きました。有難うございました。お陰さまで何事もなく無事に、大会を終えることができました。

信州ねんりんピックススポーツ交流大会は競技です。的に矢が中った数を数える競技です。六十歳以上で行う競技です。しながら、中から参加する、中らないから止めよう、そう言うことではないと思います。弓は生涯スポーツです。弱くても強くても弓を持ち、矢を持ち、的に向かい皆

で競技に参加し、それを楽しんで、「また来年」を合言葉にし、大会を励みにして一年弓を引いて頂ければと思います。来年お会いできるのを楽しみにしております。

信州ねんりんピックススポーツ交流大会結果

- 優勝 菅沼 昭彦(飯伊支部)
- 2位 荒木 義博(長野支部)
- 3位 笠井 信夫(長野支部)
- 最高齢者賞
男子 今井 勉(上伊那支部)
女子 土屋きよみ(小諸支部)

代表選手・交代選手(11月3〜6日富山大会出場)

- 笠井 信夫(長野支部) 荒木 義博(長野支部)
- 赤須 昭正(上伊那支部) 菅沼 昭彦(飯伊支部)
- 藤澤 敏子(飯伊支部) 征矢 憲(上伊那支部)
- 松嶋 孝子(松本支部)



謹賀新年

- 遠的ダンボール白黒 (79cm・100cm)
- 遠的ダンボールカラー (100cm)
- 遠的紙カラー貼り合わせ (100cm)

〒380-0935
長野市中御所1-12-5
TEL ▶ 026-228-3443
FAX ▶ 026-223-4855
通常 ▶ 8:00~18:00
日・祝 ▶ 8:00~17:00
定休日 ▶ 月曜日

全日本弓道具協会会員



有限会社 **中島弓具店**

URL ▶ <http://www.nakajima-kyugu.com>

E-mail ▶ info@nakajima-kyugu.com

第七十二回愛媛つなぐえひめ国体報告

強化部長 永藤 聡

平成二十九年「第七十二回愛媛つなぐえひめ国体」は、九月九日〜十二日までの四日間愛媛県松山市で行われました。今回は会期前開催のためいつもの年より一ヶ月ほど早い大会日程となりました。そのため、国体の選考会はもちろん、県弓道連盟の主催大会なども日程調整をさせていただきました。ありがとうございました。

さて今回の国体報告は、強化部員の

仕事とともに報告させていただきたいと思えます。「強化部員は選手の尻をたたいて酒を呑んでるだけ」などと全く根も葉もないわけではないですが、あまり理解されていない部分もありますので、今回そうさせていただきたいと思えます。



まず愛媛への移動ですが、当初全線鉄道を利用する予定でしたが、岡山から会場まで鉄道を利用すると、二百kmほどの距離に三時間〜四時間かかること

が分かったため、岡山駅からレンタカーを使う事としました。自動車移動で岡山から二時間余りで到着できました。運転はもちろん強化部員がします。まあ、その強化部員の一名に免許証を忘れるという、はなれわざ(使い古された手口?ダークサイド?)を使われてしまいました。なんとか会場に到着。公式練習前の会場開放での練習ができました。

練習では、強化部員は各選手の射のチェックや矢あげ、会の長さはもちろん、矢束や張り、大三で止まる時間や、立つ位置、床のすべり具合等まで気がつくことは全てチェックし、必要なことだけ選手に伝えます。

練習会場の場所取りも大切な仕事です。最近ではホワイトボードに射場と時間が区割りされていて、自分のチームの札を貼り付けて予約するシステムが使われていますが、練習会場に限られています。張り出し時間前に並ぶのですが、開場と同時にダッシュしたり、近道を見ついたり工夫をしました。公式練習では、練習終了予定時間の十分前に練習を終了するようにという

係員に、「この時間まで練習できると要項にあります。ダメでしょうか?運営側のご都合なのですが?」とマナーを気にしながら説得し、最後の一回の練習

をさせていただいたりもしました。あとは、横断幕を張ったり、弁当や飲み物、夕食の手配、本番での応援をします。支払いや予約、ご祝儀のお返しの手配などもあります。そのほか、今回は特別に範士の話し相手という仕事もありました。今回、ある範士の先生が本部役員で来られており、選手控室で暇そうに話し相手を探しておられました。話は面白い先生なのですが、選手権を何度も優勝された大先生です。なので、選手にはいらぬ気を使わせないように、郷道強化部員に話し相手をしてもらい、何度も事なきを得ました。



そうこうしているうちに国体は終了し、結果はご存知と思いますが、少年女子が遠近とも一・二本足らずに予選落ち。入賞こそ逃しましたが、射は一番良かったと思います。それで勝たなかったのは私の責任です。また成年男

子は、遠的は惜しくも予選落ちでしたが、近的は予選一位で通過。決勝は、一回戦で三度の競射の末敗れて順位決定戦で五位入賞でした。三連覇などと言われている中、予選一位は誇れる結果だと思えます。練習会場でも他県から注視される中、よくやってくれたと選手監督コーチに感謝します。

まだまだ、強化部員の仕事はたくさんありますが、その一部を書かせていただきました。まとまりませんが、報告とさせていただきます。ありがとうございました。これからもよろしくお願いたします。



寄稿

範士八段 栗林 實先生の思い出

小諸弓道会 錬士五段 笹本 常夫

一、先生との出会い

私が、懐古園にある小諸懐古射院弓道場を、友人の紹介で訪問したのは、昭和四十年の春でした。当時弓道場には、西澤美好先生が生活されて、門弟達に弓を教えておられました。栗林先生も当時先生に師事されていましてので、道場で時々おめにかかり、ご指導をいただきました。この年は、栗林先生が教士六段になられた時で、拝受記念射会が盛大に開かれました。

弓を引け、中りにこだわるな」「弓は身体で引け、小手先の弓にはなるな」「的は腰でねらえ」の言葉を発し、熱心にご指導していただきました。このことは先生の師匠西澤先生の遺訓であったように思います。先生が重視されて指導されたのは、射法八節の「足踏み・胴造りの完成」でした。印象深かった具体的指導方法では、射位で胴造りの終わる頃、横に立って、大三から引き分けへ動くとき「ぐっ」と帯を下方に向けて引つ張られました。この指導は、足踏み胴造りの



平成12年6月 キューバ指導会

安定と縦線の形成に大いに役立ちました。なかなかできない指導法だと思います。

三、弓道発展にむけて

先生は、商都小諸の名門でもあり、弓道の盛んであった、小諸商業高校を昭和二十年卒業、同二十五年小諸弓道会に入会され、以後懐古射院で修行を重ねられました。全国大会の四段で二位・教士の部でも四位と活躍され、ご自身の鍛錬ばかりでなく小諸・東信地区の高校生はじめ、弓道会の発展に尽くされました。県連副会長として、弓道の国際発展交流としてキューバのご指導や、大学合宿の指導にもよく出かけられました。晩年には、小諸市武道館弓道場の建設にも尽力されました。

先生の書かれた記事の中に、「小諸は寒いところで十二月中旬から、三月末まで、朝六時は零下です。その中を百七十日間の稽古は本当に辛い日々でしたが、なににも負けない気力と忍耐力が付き、一段と強い人間性が養われたと思います」と苦難の鍛錬のお姿があります。これは、八段審査合格後のお言葉です。

「至誠一箭」は安土の幕に、「正射必中」の先生の弓道理念は懐古射院に掲額され、しっかりと息づいています。

四、弓道修練の道筋
終わりに先生からいただいた教えをいくつか紹介します。

- ・急激な上達を考えず、あわてず常に心を総体の中央に置くこと
- ・手先・指先にこだわらず連続性・一貫性を尊び、ただ流水の如く行うこと
- ・弓道精神を心がけるもの、全てで中庸であれ、世の中の諸事に通用し、徳のある人材たらんことを旨とすべし

享年七十八歳

平成十八年一月二日逝去

ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

合掌



平成10年11月29日 範士昇格・祝射会

二、先生の指導

道場で、先生は、いつも「目一杯の

くために生まれて来たような人だ」といつも言っておられました。大会での矢渡は射は美しく、品格に溢れ、小諸弓道会員の誇りでした。その陰に先生の弓に打ち込む姿には凄いのがあり、努力家であったということに後で気づかされました。また、小諸商業界の役員としても重責を担っておられ、お忙しかったことと思います。

平成29年度 祝射会

平成29年11月19日
於：塩尻市弓道場



祝射会招待者 《敬称略》

■叙勲瑞宝小綬章

宮下 重敬(長野)

■平成29年度優秀支部表彰

飯伊支部

■入賞者

○第72回愛媛国体

・成年男子の部 近的5位

監督 大口 晴男(飯山)

清水 北登(佐久)

小田切祐典(小諸)

平澤 敏弘(飯伊)

○第35回全国高等学校弓道選抜大会

・個人6位

監督 増澤 駿(岡谷工業)

小口 琉矢(岡谷工業)

○第68回全日本男子弓道選手権大会

・3位

志村 仁(諏訪)

○第133回明治神宮奉納全国弓道大会

・称号者の部 優勝

笠井 信夫(長野)

■昇段・昇格者

・教士 征矢 憲(上伊那)

下平 春夫(飯伊)

棚田 千鶴(長野)

・錬士 亀谷 静江(飯伊)

夏目 澄江(中高)

伊藤 嘉文(松本)

堀内 節子(長野)

■退任役員

・平成28年度分

征矢 憲(上伊那)

・平成29年度分

仁科 求(上伊那)

関澤 喜内(松本)

植松 守(佐久)

上條 誠(安曇)

松原 重実(木曾)

柴 種徳(上伊那)

私と弓道

塩尻支部 内木 敏

始めに、私の様な若輩者には無縁のこの様な機会を与えて頂いた事に感謝申し上げます。

元々身体を動かす事が好きで、野球とトライアスロンのトレーニングに明け暮れる日々を過ごしていた私が、足繁く道場に通う様になろうとはその当時夢にも思いませんでした。

最初に弓道に触れたのは、息子が高校の部活で出場した県大会を、長野運動公園まで応援に行った時でした。弓道という武道の凛とした「形」が心に残ったのを覚えています。

五年程前、縁あって塩尻支部の弓道教室に参加させて頂き、私の弓道は始まりました。直ぐに「それなりに中てられるだろう」と言う甘い考えは見事に打ち砕かれましたが、「何これ、本当に難しい！でも楽しい！」見事にハマりました。そのまま現在に至ります。全ては、ゼロから始める私が、自然に続けられる環境を与えてくれた塩尻支部のおかげなのです。



教えを乞えば的確な答えで、普段はその背中で指導して下さる良き先生・先輩方に恵まれ、「見取り、考え、調べ実践して悩む」を繰り返す日々。いつでも見て頂ける安心感と、とんと練習できる環境を享受できる事は本当に感謝に堪えません。

駆け出しの身故、多くを語る事が出来ませんが、これからも自身の歳・骨格・筋力と向き合いながら、技とともにメンタル面も鍛えていける様、日々一歩一歩精進を重ねる所存です。もちろん支部宴会要員としては、全試合(宴席)出場の目標完遂も目指します。いよいよストロブの恋しい矢数の減る季節です。さて、気合を入れ直し「もう一手」頑張ってください。

弓仲間紹介

佐久弓道会 参段 工藤 美幸

私と弓道との出会いは二〇一四年の四月のことでした。弓道という存在は知っていて、茶道等の日本固有の文化に興味があり片足の指先を突っ込んでいたこともあり、機会があればやってみたいとほんのり思っていたものの、武道の一翼であるが故に(決して運動が得意ではないこともあり)まさか自分ができる」とは全く考えが及ばずに過ごしていました。

そんな時、以前大変お世話になった方と再会して「実は七十の手習いで数年前から弓道やっているんだ」と聞いてびっくり！そして、弓道場が駒場公園の中にあると聞いてさらにびっくり!! どうして今まで気が付かなかったのか... 「五月から弓道教室をやるから、まだ締め切っていないからそこか」と教わり、その



日のうちに体育課に電話したことは言うまでもありません。

弓道教室でゼロから教えていただき、佐久弓道会に入会。...が、その年は仕事が忙しく、冬の半ばまで休会状態に。初心者のくせにあまりに間を空けすぎて顔を出すのに腰が引けていたところ、先輩方からの「待ってるよ!」「一緒にやろうよ!」「全然大丈夫だよ!」という温かい声のシャワーが。

この時の先生や先輩方のオールウェルカムな雰囲気と、再び通い始めてからの細かなフォローは、私にとって何よりもの救いになりました。それがなかったら、もしかしたら今、この文章を書いていないかもしれません。...柄にもなく思い出すと目が潤みます。

その後、厳しく優しくご指導いただきながら今に至っています。...が、一歩進んで二歩下がるような成長ぶり(?)で誠に心苦しい限り。しかし、いただいたご恩を返したい、その気持ちを大事に持ち続け稽古に励みたいと思います。

大会結果

第63回大町市制記念県下弓道大会

○平成29年8月27日(日) 大町市運動公園弓道場
参加人数・高校84名、一般58名、合計142名
個人(8射)

▲遠的

- 1位 松井 幸彦(安曇)
- 2位 山崎 充夫(きらり大町)
- 3位 宮原 勝弘(塩尻)
- 4位 服部理恵子(長野運動公園)
- 5位 林 義徳(混合B)

▲近的

- 1位 宮原 勝弘(塩尻)
- 2位 藤澤 英輝(東御丸)
- 3位 松井 幸彦(安曇)
- 4位 持田 武二(佐久に鯉)
- 5位 黒木 夏雲(大町岳陽A)

■団体の部

- ▲高校
- 1位 大町岳陽A(松澤遥香、竹田千乃、黒木夏雲)
- 2位 縣陵A(市川絵梨、杉田萌、塚本ひかる)
- 3位 大町岳陽C(江津波奈、浅川未夢、梨田あかり)

▲一般

- 1位 塩尻(宮原勝弘、榛葉良美、伊藤公二)
- 2位 東御丸(藤澤英輝、高木賢一、戸田裕子)
- 3位 混合A(石井隆子、猪原誠二、生田憲克)

第32回北信地区高校弓道大会

○平成29年8月27日(日) 長野運動公園弓道場
参加人数・男子234名、女子245名、合計479名

■個人(8射)

- ▲男子
- 1位 間宮 勇太(長野C)
- 2位 松木 航也(長野南B)
- 3位 和里田凌太(長野吉田C)
- 4位 宮澤 達也(長野吉田B)
- 5位 吉野柀一郎(長野商業A)
- ▲女子
- 1位 長谷川瑞穂(長野E)
- 2位 新井 瞳(文化学園長野B)
- 3位 竹内沙也加(長野D)
- 4位 勝山 優香(須坂東B)
- 5位 酒井陽南乃(須坂創成)

■団体の部(24射)

- ▲男子
- 1位 長野吉田C(佐藤光、本澤隼人、和里田凌太)
- 2位 長野吉田B(宮澤達也、北村竜也、萩原篤志)
- 3位 長野日大D(後藤友作、宮尾智哉、轟雅文)
- ▲女子
- 1位 長野D(市川瑞月、峰川珠々子、竹内沙也加)
- 2位 長野E(長谷川瑞穂、関谷晴南、山岸涼楓)
- 3位 須坂C(近藤由惟、仲田真子、唐澤瑞季)

無相大師奉賛弓道大会

○平成29年9月10日(日) 中野市弓道場
参加人数・高校460名

■個人(8射)

- ▲高校男子
- 1位 佐藤 光(長野吉田)
- 2位 和里田凌太(長野吉田)
- 3位 茂木 優也(須坂東)
- ▲高校女子
- 1位 市川 瑞月(長野)
- 2位 高野 京香(長野西)
- 3位 田中 智菜(長野)

■団体の部(24射)

- ▲高校男子
- 1位 長野吉田C(佐藤光、本澤隼人、和里田凌太)
- 2位 長野商業A(井出千尋、外谷駿介、吉野柗一郎)
- 3位 中野西D(小林泰誠、町田柗斗、荒井駿志)

▲高校女子

- 1位 長野C(市川瑞月、峰川珠々子、竹内沙也加)
- 2位 長野商業C(早川朱乃、清滝菜々美、伊藤優菜)
- 3位 市立長野B(油科夏葉、小市夏希、小池日夏里)

第59回塩尻市武道大会

○平成29年9月10日(日) 塩尻市弓道場
 参加人数: 中学10名、高校183名、一般58名、合計251名

■個人の部(10射)

- 1位 籠田 真輝(志学館I)
- 2位 村田 啓太(志学館G)
- 3位 福嶋 瞭典(穂高商業A)
- 4位 西村 知華(松商女子A)
- 5位 蟹澤 史弥(流離)

■団体の部(12射)

- ▲中学
- 1位 安曇野JSC-D(井藤圭都、熊崎ゆい)
- 2位 安曇野JSC-A(浅輪大二郎、浅井千弘、井藤翔月)
- 3位 安曇野JSC-B(市原直起、津田匠、原竜輝)
- ▲高校
- 1位 大町岳陽A(松澤遥香、竹田千乃、黒木夏雲)
- 2位 志学館I(岡田昇輝、籠田真輝、小出唯羽)
- 3位 穂高商業A(福嶋瞭典、横内陸、後藤敏貴)

▲一般

- 1位 伊北(酒井紳一、中村美穂、柴種徳)
- 2位 流離(蟹澤史弥、馬場絢音、岩村拓生)
- 3位 池田A(丸山昇一、奥野知子、竹内陽子)

第67回県下弓道岡谷大会

○平成29年9月18日(月・祝)
 岡谷市総合体育館弓道場
 参加人数: 高校139名、一般18名、合計157名

■個人の部(8射)

- ▲高校
- 1位 岩楯 陽景(東海B)
- 2位 徳川咲弥下(諏訪向陽A)
- 3位 田中 楓(諏訪二葉)
- 4位 三浦 駿平(岡谷工業)
- 5位 井口 聡(伊那北A)
- ▲一般
- 1位 浜 直樹(岡谷B)
- 2位 飯野 勇希(岡谷A)
- 3位 唐沢萌菜美(山二発條)
- 4位 志村 仁(山二発條)
- 5位 岩原 祐貴(岡谷A)

■団体の部(24射)

- ▲高校
- 1位 伊那北(三澤菜緒、柿田穂香、今井遥)
- 2位 岡谷南B(小川奈々花、百瀬奏、北原秋櫻)
- 3位 岡谷工業B(中山亮也、中山門大、赤羽隼渡)
- ▲一般
- 1位 岡谷A(小口疏矢、岩原祐貴、飯野勇希)
- 2位 山二発條(高橋慎平、唐沢萌菜美、志村仁)
- 3位 岡谷B(浜直樹、玉川晃聖、岩垂香菜)

第68回全日本男子弓道選手権大会

○平成29年9月23日(土)~25日(月)
 神宮弓道場

- 予選
- 11位 志村 仁(諏訪)
- 13位 平澤 敏弘(飯伊)
- 最終順位
- 3位 志村 仁(諏訪)

第37回長野市民体育祭弓道大会

○平成29年10月8日(日)
 長野運動公園弓道場

- 参加人数: 中学14名、高校男子98名、高校女子137名、一般51名、合計300名
- ▲個人の部(8射)
- ▲中学
- 1位 北村 七海(長野日大)
- 2位 宮澤 智哉(長野日大)
- 3位 田口 維吹(長野日大)
- 4位 石田 湧信(長野日大)
- 5位 市川 颯汰(長野日大)
- ▲高校男子
- 1位 小林 匠(市立長野B)
- 2位 丸山 颯斗(長野C)
- 3位 寺田修一郎(長野高専A)
- 4位 古川 可成(長野日大C)
- 5位 松木 航也(長野南B)
- ▲高校女子
- 1位 浦野 彩菜(長野東B)
- 2位 村松 叶爽(長野東D)
- 3位 平井 日向(長野西C)
- 4位 清滝菜々美(長野商業C)
- 5位 村本 杏(長野日大C)
- ▲一般
- 1位 横澤 志織(善光寺B)
- 2位 宮島さおり(竟成会)
- 3位 中島 淳児(尚弓会D)
- 4位 荒井 孝芳(運動公園F)
- 5位 藤沢 敏恵(運動公園D)

第60回松本市民体育大会秋季弓道大会

○平成29年10月9日(月・祝) 松本弓道場
 参加人数: 高校143名、一般51名、合計194名

■個人の部(8射)

- ▲高校
- 1位 胡桃沢尚人(蟻ヶ崎A)
- 2位 大久保大和(美須々男子A)
- 3位 西村 知華(松商女子B)
- 4位 米澤 龍一(懸陵男子A)
- 5位 松澤 舞香(深志A)
- ▲一般
- 1位 山口 将平(信州大学B)
- 2位 山之上汰一(信州大学C)
- 3位 西澤 徹(雷鳥)
- 4位 六川 尚也(信州大学B)
- 5位 荒井 綾音(信州大学A)

■団体の部(24射)

- ▲高校
 - 1位 松商男子A(塚田啓俊士、山田樹、深澤龍平) 14中
 - 2位 松商女子B(羽場紅留実、西村知華、稲葉桃子) 13中
 - 3位 美須々男子B(木内大真、田中翔也、高見澤鏡) 12中
- ▲一般
 - 1位 信州大学B(山口将平、六川尚也、小野友樹) 17中
 - 2位 信州大学A(荒井綾音、松崎茜、菅七菜子) 14中
 - 3位 姫松本(岩垂暁子、青木直美、坂本順子) 14中

第8回安曇野市民スポーツ祭弓道競技会

○平成29年10月9日(月・祝) 豊科弓道場
参加人数・84名

■個人の部(8射)

- 1位 高砂 健司(明科)
- 2位 丸山萬佐巳(豊科)
- 3位 松澤 実来(穂高)
- 4位 望月 清楓(明科)
- 5位 荒井ゆき子(豊科)
- 団体の部
 - 1位 穂高Q(東條浩志、大西星也、青柳隼人)
 - 2位 豊科G(宮下桂太郎、芳賀萌花、原井雪里)
 - 3位 豊科X(小林紗希、安河内莉子、丸山萬佐巳)

平成29年度長野県高等学校新人大会

○平成29年10月14日(土)・15日(日)
塩尻市弓道場
参加人数・高校596名

■総合優勝

穂高チーム

■個人の部(12射)

- ▲男子
 - 1位 和里田凌太(長野吉田)
 - 2位 近藤 岳斗(飯田)
 - 3位 竹内 大和(諏訪二葉)
 - 4位 小野 聖泰(木曾青峰)
 - 4位 山浦 龍一(岩村田)
- ▲女子
 - 1位 片桐 玲果(赤穂)
 - 2位 平林 果穂(上田東)
 - 3位 小山 夏希(長野日大)
 - 4位 藤田 愛(伊那西)
 - 4位 春原 か乃(長野吉田)
- 団体の部
 - ▲男子
 - 1位 長野吉田C(佐藤光、本澤隼人、和里田凌太、池田佳介)
 - 2位 中野西A(小林泰誠、町田柁斗、荒井駿志、小林朋樹)
 - 3位 岩村田A(山浦龍一、矢嶋剛士、三井翔稀、小平晃)
 - ▲女子
 - 1位 赤穂A(片桐玲果、清水春菜、堀美咲、伊藤夢佳子)
 - 2位 飯田女子C(亀割萌、木下捺深、熊谷桃、近藤瑠美果)
 - 3位 松商学園B(羽場紅留実、西村知華、稲葉桃子、村石芽生)

第15回千曲市長杯弓道大会・一般の部

○平成29年10月22日(日) 千曲市弓道場
参加人数・35名

▲一般の部(8射)

- 1位 横澤 志織(善光寺)
- 2位 持田 武二(佐久)
- 3位 小池 君夫(善光寺)
- 4位 田中 和彦(千曲)
- 5位 土屋 義雄(中野)

第54回池田町弓道場開設記念県下弓道大会

○平成29年10月22日(日) 池田町弓道場
参加人数・高校261名、一般60名、合計321名
個人の部(近似的4射)

- ▲高校
 - 1位 胡桃沢尚人(蟻ヶ崎A)
 - 2位 田仲 翔也(美須々C)
 - 3位 福嶋 瞭典(穂高商業I)
 - 4位 牛山 永稀(岡谷南H)
 - 5位 百瀬 涉人(美須々A)
- ▲一般
 - 1位 遠藤 広一(丸子)
 - 2位 林 義徳(木曾義仲A)
 - 3位 生田 憲克(上田長野混成)
 - 4位 林 貴徳(木曾義仲A)
 - 5位 守屋 道則(おおまびよんC)
- 団体の部(12射)
 - ▲高校
 - 1位 穂高商業I(福嶋瞭典、青柳隼人、後藤敏貴)
 - 2位 蟻ヶ崎A(藤澤ともみ、河端真那、胡桃沢尚人)
 - 3位 穂高商業F(中條咲来、深澤柚花、寺島里歩)
 - ▲一般
 - 1位 木曾義仲A(林貴徳、正澤好成、林義徳)
 - 2位 上田長野混成(高野智基、生田憲克、小林博正)
 - 3位 丸子(藤澤英輝、藤森千友貴、遠藤広一)

第73回県下南信弓道大会

○平成29年10月22日(日) 県営飯田弓道場
参加人数・186名
個人の部(8射)

- ▲高校一年生の部
 - 1位 山口将之介(岡谷工)
 - 2位 牧内 拓海(阿南)
 - 3位 下島 大河(OIDE)

▲高校二・三年生の部

- 4位 遠藤 瑞大(飯田)
- 5位 榎原 李音(風越)
- 1位 新井 未音(風越)
- 2位 田中 楓子(下農)
- 3位 筒井 真斗(風越)
- 4位 山下 明(飯田)
- 5位 大前明日翔(風越)
- ▲一般参段以下の部
 - 1位 岩村 拓生(松川)
 - 2位 久保田大貴(混成)
 - 3位 三石奈央美(混成)
 - 4位 福澤 隆夫(松川)
 - 5位 松下 拓矢(松川)
- ▲一般四段以上の部
 - 1位 藤澤 敏子(上郷)
 - 2位 伊藤 晋(鼎)
 - 3位 松島まゆみ(松尾)
 - 4位 平澤 敏弘(矢真飛)
 - 5位 宮澤 公利(駒ヶ根)
- 団体の部
 - 1位 飯田高校(山下明、深津爽、小林樹生)
 - 2位 矢真飛(中村健二、坪井優、平澤敏弘)
 - 3位 豊丘(井原寿恵、松枝敏広、伊藤公二)

第15回千曲市長杯弓道大会・高校の部

○平成29年11月3日(金・祝) 千曲市弓道場
参加人数・男子34チーム、女子33チーム

- ▲男子
 - 1位 長野日大B(島田将門、轟雅文、宮尾智哉、後藤友作、古川可成) 27中
 - 2位 塩尻志学館(岡田晃輝、松村優太、籠田真輝、小出唯羽、多賀結人) 25中
 - 3位 長野工業(岡田駿、竹内慎之祐、常田晋永、徳竹晟、伝田悠哉) 23中
- ▲女子
 - 1位 長野A(川野紗菜、長谷川瑞穂、田中智菜、峰川珠々子、竹内沙也加) 22中

第113回 明治神宮奉納全国弓道大会

○平成29年11月3日(金・祝)

称号者の部

- 1位 笠井信夫(長野支部) 錬士五段

- 2位 須坂A(荒井絵里香、仲田真子、唐澤瑞季、牧桃子、湯本菜月) 20中
- 3位 上田東(佐藤里音、樋口二千香、平林果穂、田中陽菜乃、原田星南) 19中



第29回 松本城奉射弓道大会

○平成29年11月3日(金・祝) 松本弓道場

参加人数: 高校163名、一般114名、合計277名

個人(8射)

▲高校男子

- 1位 深澤 龍平(松商A) 7中
 - 2位 宮澤 昂大(豊科A) 7中
 - 3位 塚田啓俊士(松商A) 6中
 - 4位 中山 堯也(岡谷工業C) 6中
 - 5位 宮田 悠悟(穂高商業C) 6中
- ▲高校女子
- 1位 岩間なずな(深志D) 7中
 - 2位 江津 波奈(大町岳陽B) 6中
 - 3位 小松 未空(美須々A) 6中
 - 4位 金子瑠々花(岡谷南C) 5中
 - 5位 松澤 舞香(深志C) 5中

第3回 世界弓道大会北信越ブロック予選会

○平成29年11月11日(土) 福井県鯖江市弓道場

- 1位 小田切祐典(長野県) 19中

- ▲一般
- 1位 小田切祐典(混成1) 8中
- 2位 大久保雅揮(流離) 8中
- 3位 高澤 隆仁(信州大学F) 7中
- 4位 小島 樹(信州大学C) 7中
- 5位 関 正幸(チームM) 7中

第47回 北信越弓道選手権大会

○平成29年11月12日(日) 福井県鯖江市弓道場

個人(8射)

▲男子有段者の部

- 1位 小田切祐典(長野県)

▲称号者の部

- 2位 平澤 敏弘(長野県)
- 3位 清水 北登(長野県)

▲団体の部

▲男子有段者の部

- 2位 長野県(蟹澤史弥、小田切祐典、藤森千友貴)

▲称号者の部

- 2位 長野県(清水北登、志村仁、平澤敏弘)

第52回 県下弓道飯島大会

○平成29年11月12日(日)

個人(8射)

▲中学

- 1位 小林 征史(飯島)
- 2位 遠藤 快莉(飯島)
- 3位 宮先 一佐(飯島)

▲高校

- 1位 蟹澤 契太(駒工A) 7中
- 2位 木村 元哉(飯田OIDE長姫A) 7中
- 3位 伝田 悠哉(長工A) 7中
- 4位 山田 晴史(駒工A) 7中
- 5位 藤田 愛(伊那西A) 7中

昇段昇格者

▲「北信越地区」臨時中央審査会

▽錬士の部 平成29年9月16日

伊藤 嘉文(松本支部)

▽「東北地区」臨時中央審査会

▽六段の部 平成29年10月15日

中沢たみ江(佐久支部)

▽「東京」定期中央審査会

▽六段の部 平成29年11月4日

丸山 清一(諏訪支部)

表彰

○平成29年度 秋の叙勲

瑞宝小綬章 受章

宮下 重敬(教士六段、長野支部)

先生は長野高専名誉教授を歴任され、長野県弓道連盟では17年、22年まで副会長を務められました。

ゆづり

あけましておめでとうございます。平成も三十年を迎えてしまいましたね。あつという間に感じるのには仕方のない事。一年が人生の何分の一なのか、分母が大きいほど答えは小さくなりますものね。数年後には年号も新しくなるように、気にしている訳ではありませんが、最近西暦で書くことが多くなりました。

さて、この季節、体がカッサカサになりませんか？ 私にとって大変悩ましい季節で、踵はサラサラ、掌はカッサカサ、髪はパサパサ、脛は粉粉……。他はさておき弓を握るには掌のカッサカサは問題です。ハンドクリームの油分が握り皮に移ることは嫌だし、ローションは乾けば同じだし、何もしなければ滑るだけだし。クリームを弓を引く一時間前に塗る、表面だけ脂取紙で抑える、握り皮の裏側を使うなど様々な工夫をしました。がどれも微妙でした。

最近ではグリセリンを水で薄めた溶液を使用しています。最初は5%から始め、今は40%溶液を、15分ほど前に付け、直前に筆粉を使って調整しています。他に良い方法がありましたら、是非情報をお寄せください。

自分の掌を改めて眺めますと、左手の皮膚が明らかに硬いです。働き者の手だね？ いえいえ弓の下手な証拠、だれにも見せられない！ 恥ずかしさにそつと握ってポケットに押し込みました。

佐久支部 中沢たみ江